

Illutrator Photoshop InDesign

データ作成時の注意点とお願い

本ガイドは、当社に入稿するためのデータ作成におい て必要な基本的知識や守っていただきたいことを記載 しております。データ入稿後の出力から印刷・製本ま での作業工程において問題になりやすい事例を元にま とめております。トラブルのないスムーズなデータ入 稿を行うために、ぜひこのガイドをご活用ください。

入稿用PDF(X-1a·X-4)の作り方

本ガイドの後半に、作り方が掲載されていますので、 入稿前にご確認ください。

Tokai Denshi Printing

Illustrator 編



新規ドキュメント作成時の設定

「新規ドキュメント」設定パネルの「詳細オプション」 左側にある、をクリックします。 カラーモードはCMYK、ラスタライズ効果は高解像 度300dpi に設定します。

Illustrator	ファイル 編集	ま オブジェクト	書式	選択	効果	表示	ウィンドウ	ヘルプ
4		変形				>		
74		重ね順				>		
75 7		整列				>	一 基本 ~ 1	N透明度: 100
• • •		グループ				жG		
D. 560, 550	540 530 520	グループ解除			Û	жG	430, 420, 41	0, 400, 390,
1		ロック				>		
0-		すべてをロック	解除		Z	962		
<u> 8</u>		隠す				>		
3		すべてを表示			Z	жз		
0		分割・拡張						
4- 0-		アピアランスを	分割					
5		画像の切り抜き						
0_ @		ラスタライズ						
8:		グラデーション	/メッシュ	とを作成.				
3		モザイクオブシ	アエクトを	作成				
8		透明部分を分割	・統合					
Ō		ピクセルグリッ	ドに最近	包化				
9 0		スライス				>		
8		トリムマークを	作成					
]		パス				>		

トリムマーク(トンボ)の作成

紙面サイズのオブジェクトを作成します。その際、 「線」設定は、塗りなし・線幅Optにしてください。 オブジェクトを選択したまま、「オブジェクト」メニュ ー内の「トリムマークを作成」を選び、トリムマークを 作成します。

※トリムマーク(トンボ)とは、断裁時に印刷物の仕 上がりサイズを示すマークになります。 ※オブジェクトに線幅が入っていますと、仕上がりサ イズより大きいサイズでトリムマークが作成されてし まいます。

注意:「効果」メニュー内の「トリムマーク」でも同じよ うなマークを作成できますが、画面表示用ですので 出力時、このトリムマーク(トンボ)は印刷されません。 使用しないでください。



透明効果を使用する際の設定

IllustratorやInDesignでは、オブジェクトの透明度 を設定できたり、「ドロップシャドウ」や「ぽかし」など、 設定によっては出力で問題になる場合がありますの で、下記に示す設定の変更をお願いいたします。 「ファイル」メニュー内の「ドキュメント設定」を選択し ます。プリセットを[高解像度]に変更してください。 データ作成時の注意点

データ作成時は以下に示す注意点をお守りください。

製本・断裁時のトラブルを回避するために





ドキュメントのラスタライズ効果設定

「フィルタ」や「効果」に大きな影響を与えます。 解像度は「高解像度」に設定してください。

注意:

「フィルタ」または「効果」を使用する前に、設定内 容を確認してください。作業途中の設定変更がアート ワークに予想外の変更を加える場合があります。また、 お客さまご提出のカンプと異なる結果になるため、製 版時に当社で設定変更することはありません。新規ド キュメント作成時に設定することをおすすめします。



スクリーン (72dpi) 高解像度 (300dpi)解像度の違いでドロップシャドウのぼかしに変化があります。



EPS保存をする場合は

保存でフォーマットを「Illustrator EPS」を選択した場合 は、EPSオプション画面の「透明」のプリセットを「高解 像度」に設定してください。

その他「透明」使用時のお願い

- 1. 透明の分割・統合処理がリンク画像に影響する 場合は画像を埋め込みにしてください。
- 2. 透明効果と関係ない文字は最上位のレイヤーに 配置してください。
- 3. スミ文字が透明の分割・統合処理で影響をうける 所にかかっている場合、製版時その箇所には ブラックオーバープリントが適用されません。



ドロップシャドウをかけたオブジェクトの「透明の分割・統合」の処理際に影響を受ける範囲。この範囲に入って いる文字にはブラックオーバープリントが適用されません。



色に関する注意事項

リッチブラックとブラック(K)100% 左図のように、リッチブラック【ブラック(K)100%にシア

ン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)を加えた色】とブラック (K)100%の濃度差を利用して、オブジェクトやパター ンを浮かびあがらせるといったデザインをされた場合に は、出力依頼書または、カンプなどに明記してください。

注意:

リッチブラックはシアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、 ブラック(K)の%合計が300%以下になるようにしてく ださい。それ以上にしますと印刷時、インクの乾きが遅く なり裏写りなどの原因になります。また、文字や細線に 使用しますと、下図のような版ズレを起こす可能性があ ります。





特色に関する注意事項

左図のように、透明効果を使用しているオブジェクト にスウォッチライブラリーのカラーブック内にある特色 (DICなど)を使用しますと正しく出力されません。 スウォッチオプションでプロセスカラーに変更して作業を お願いします。

スウォッチの設定方法(特色→プロセスカラー) 確認方法はスウォッチパネルでオブジェクトに指定され ているカラーをダブルクリックし、スウォッチオプション パネルを表示します。特色スウォッチは、カラータイプ 「特色」、カラーモード「スウォッチ」という設定になって います。まず最初にカラーモードを「CMYK」に変更し、 続いてカラータイプを「プロセスカラー」に変更して ください。設定が完了したら「OK」をクリックしてパネル を閉じます。



※写真がプロセスカラー4色【シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K)】でオブジェクトにスウォッチ のカラータイプ「特色」DIC156が設定されているため5色になってしまいます。





※1 Illustrator では、グローバルまたは非グローバルのプロセスカラーを指定できます。グローバルプロセスカラーはスウォッチパネルのスウォッチにリンクされるので、このスウォッチに変更を加えると、そのカラーを使用しているすべてのオブジェクトに変更が適用されます。非グローバルプロセスカラーの場合、そのカラーを編集しても、ドキュメント全体のオブジェクトが自動的に更新されることはありません。プロセスカラーは、初期設定では非グローバルカラーです。

注意1:

グローバルプロセスカラーと非グローバルプロセスカラーは、特定のカラーをオブジェクトに適用する方法のみに影響し、アプリケーション間でカラーを移動した場合の色 分解や動作には影響しません。

注意2:

スウォッチオプションパレットのカラータイプが「特色」になっていますと、出力時プロセスカラー(CMYK)としては処理されません。CMYK+特色といったように4色以上の印刷をする場合にご使用ください。



モニター表示「オーバープリントあり」の図はメニューバー「表示」→「オーバープリントプレビュー」チェックなしになります。

【図1】カラー印刷の刷版



【図2】それぞれの刷版を指定された色のインクで印刷

ブラック(K)版

ブラック(K)版 シアン(C)版 ブラック(K)版

シアン(C)版

マゼンタ(M)版

ブラック(K)版 シアン(C)版 マゼンタ(M)版 イエロー(Y)版



■前面のオブジェクトと背面のオブジェクトに同一の色成分がない場合



■全面のオブジェクトと背面のオブジェクトに同一の色成分がある場合



オーバープリントについて

オーバープリントについて

通常オブジェクトの塗りと線は不透明色で表示されま す。この場合、一番上にあるオブジェクトのカラーだけ が印刷され、重なって見えない部分のカラーは印刷さ れません。これを「ケヌキ」といいます。ケヌキせずに、そ れぞれのカラーを重ねて印刷するためには、ウィンドウメ ニュー内の属性パネルで「塗りにオーバープリント」ま たは「線にオーバープリント」のチェックボックスにチェッ クを入れます。オーバープリントを設定した後、表示メ ニュー内の「オーバープリントプレビュー」でカラーの重 なり具合をモニター上で確認することができます。

※アートワーク内のブラック100%オブジェクトに対して、一括してオー バープリントを設定する場合は編集メニュー内の「カラー編集」→「ブ ラックオーバープリント」でも設定することができます。

カラー印刷は4つの色を刷り重ねることで表現されて います。図1は各色の刷版になります。これを印刷機に セットし、指定されたインクを使用して印刷します。図2 のように色は刷り重ねられてカラー印刷になります。そ の際、各色の印刷位置がぴったりとあっていないといけ ません。少しでもずれてしまうことを「版ズレ」といいます。 「版ズレ」をすると、画像の輪郭がぽやけたり、色が変 わるといった不具合がでてしまったり、となりあう異なる 色のオブジェクトとオブジェクト間に隙間ができて紙白が 見えてしまうということがおこります。オーバープリントと はそもそも色の混色のために使用するのではなく、「版 ズレ」をした時におこる不具合のひとつである紙白が見 えてしまうという現象を回避・軽減するためのものです。

注意:

当社のオーバープリントの標準設定はブラック(K) 100%のテキストとオブジェクトに適用されます。下に絵 柄がある場合は若干透けて見えます。見えないようにす るには、ブラック(K)100%にシアン(C)・マゼンタ(M)・ イエロー(Y)のいずれかを数%入れることでオーバープ リントがかからないようになります。

オーバープリントの注意点

ブラック(K)100%以外の色に オーバープリントをかけた場合の注意点

前面オブジェクト シアン(C)100%にオーバープリントを かけ、背面オブジェクト マゼンタ(M)100%に重ねた場 合、同一の色成分がないので重なった部分の色はそれ ぞれのオブジェクトの色が反映されシアン(C)100%、 マゼンタ(M)100%になります。

ところが、前面・背面オブジェクトに同一の色成分があ る場合、前面オブジェクトの値が適用されます。左下図 の例では前面オブジェクト、背面オブジェクトの同一の 色成分というのはマゼンタ(M)になります。重なった部 分のマゼンタ(M)の値は前面オブジェクトの値が適用さ れ20%となります。

注意:

ブラック(K)100%以外の色にオーバープリントを適用 した場合、データ入稿時にそれが確認できるカンプを添 付してください。

Adobe Illustrator

この選択範囲にはホワイトのオブジェクトが含まれています。ホワイ トオブジェクトのオーパープリントは、書き出しや印刷において期待 通りの結果にならない場合があります。オーパープリントと組み合わせ るよりも透明効果と組み合わせてください。

🗌 再表示しない

テレンセル (キャンセル)





「Illustrator」の塗り(ホワイト)にオーバープリントが適用 されています。 表示メニュー内の「オーバープリントプレビュー」を選択 すると文字が消えてしまっているのが確認できます。

Illustrator ファイル 編集 オブジェクト 書式 選択 効果 表示 ウィンドウ ヘルプ

		角を丸くするを適用	0%E	Ado
形	📕 v 🗾 v 🏨: 🗘 🛛 v 🛛	用を刈くりる	C 12 36 E	スタイル: 🔍 🛞
000	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ドキュメントのラスタライズ効果認	埞	名称;
	67 -	I lustrator 効果		
		3D とマテリアル	>	
		▼SVG フィルター	>	
		スタイライズ	>	ぼかし
		トリムマーク		ドロップシャドウ
		パス	>	光彩 (内側)
		パスの変形	>	光彩 (外側)
		パスファインダー	>	落書き
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ラスタライズ		角を丸くする
	•	ワープ	>	
		形状に変換	>	
		Photoshop 効果		
		効果ギャラリー		
		ぼかし	>	
		アーティスティック	>	
		スケッチ	>	
	and the second second second second	テクスチャ	>	
		V=+		





ホワイトオブジェクトにオーバープリントが適用された場合

通常、ホワイトオブジェクトにオーバープリントを適用する ことはありませんので、ホワイトオブジェクトにオーバー プリントを適用すると警告アラートが表示されます。例外 として、オーバープリントが適用されたオブジェクトをホワ イトオブジェクトに変更した場合には警告アラートは表 示されません。

注意:

出力機(プリンター)にオーバープリントを再現する機能 がないと、IllustratorやInDesignなどのソフトウェアで 設定されたオーバープリントが出力結果に反映されませ ん。意図しない部分にオーバープリントが設定されてい る場合、当社出力と見本出力カンプで結果が異なる場 合がありますので、ご注意ください。

アピアランスについて

アピアランスとは、「外観」を意味します。オブジェ クトの形状と外観を分離して、色・線種などの情報 を「数値」で管理するというものです。メリットとし ては数値設定により、オブジェクトの編集が何度で も可能になり、一から作り直さなくてもいいことです。

例:四角のオブジェクトの角を丸くしたい場合 「効果」→「スタイライズ」→「角を丸くする」を選 択します。表示された「角を丸くする」パネルで、数 値入力してください。プレビューにチェックが入っ ていると、効果を確認しながら入力ができます。す るとアピアランスパネルに「角を丸くする」項目が 追加されます。ここをダブルクリックすれば、「角 を丸くする」パネルが再表示され、数値の変更が 可能になります。



注意:

アピアランスは、「外観」の見た目だけを編集する ものです。「表示」→「アウトライン」で見てみると 角は丸くなく、四角いままです。

この「数値」で設定している情報は、入稿時など データ転送する時、でたらめな設定に置き換えら れる場合があります。また、他社のソフトで読み込 んだ場合、元の形状で表示されてしまいます。 このことから、アピアランスで作成されたものは入 稿時にアピアランスの分割をお願いします。

入稿時には、必ずアピアランスを分割してください。



アピアランスの分割について

アピアランスを分割するには、「オブジェクト」→ 「アピアランスを分割」を選択します。すると、ア ピアランスパネルで指定した数値通りのオブジェ クトが形となって出来てきます。「アウトライン」で 見ても、角が丸くなっているのがわかります。 データを入稿する際には、オブジェクトをこのよう な状態にして保存してください。

注意: 一度、分割をしてしまうと、アピアランスパネルで の編集ができなくなりますので、必ず入稿直前に 行なってください。(また、アピアランスの分割前 のものを保存しておく事をお勧めします。)

Illustrator



※「塗り」と「線」を色なしにします。

グラフィックスタイルを更新

Illustrator → Illustrator

- × アピアランス ×	新規塗りを追加
テキスト 文字 初期設定の透明	新規線を追加 項目を複製 項目を削除
	アピアランスを消去 基本アピアランスを適用
	新規アートに基本アピアランスを適用
	サムネールを隠す





それぞれの刷版の状態

シアン(C)版 マゼンタ(M)版 イエロー(Y)版 ブラック(K)版 ※ブラック版が残っています。

文字の色をアピアランスで設定

文字情報を残したまま、文字にグラデーションを かけられたり、フチ文字にできる便利なアピアラン ス機能ですが、編集する前に、あらかじめ「塗り」 と「線」を色なしにしてください。色ありの状態か らアピアランス機能を使うと、印刷をする際に 様々な不具合が発生する可能性があります。

例:スミ(K100)文字からアピアランスで「新規 塗りを追加」を選択して、塗りをスミ(K100)→ キンアカ(M100Y100)にします。 (これは色を変更したのではなく、スミ文字の上 にキンアカ文字を乗せている状態なのです)

この状態で「アウトラインを作成」して、データ入 稿したとします。

不具合①

実際に印刷をする前に刷版を出してみると、マゼ ンタ版/イエロー版の他にブラック版にも文字が 出てきてしまいます。これはキンアカの下にスミが あるためです。実際に印刷をした時、キンアカ文字 のまわりに細いスミフチとして出てきてしまう可能 性があります。小さい文字ではわかりにくいかもし れませんが、ブラック版があるため、仕上がりが変 わってしまう可能性があります。

不具合②

オブジェクトと重なりあう部分のみ掛け合わせの 色にしたいなど、キンアカ文字にオーバープリント をかけてあると、アピアランス前の色(K100)が 下に残っているため、印刷時にはK100が混ざっ た色になってしまいます。

注意: アピアランス前=塗りあり、

アピアランス後=スミ (K100)の場合 印刷時にスミ文字のズレにより白が出るのを防止 する為、K100の箇所にはオーバープリントがかか ります。この時、アピアランス機能→塗りスミ (K100)の下に色が入っていると、掛け合わせの ブラックになってしまいます。リッチブラックだか ら大丈夫と思わないでください。場合によっては 版ズレを起こしているように見えてしまいます。

アピアランス機能を使用する際にはまず「色なし」に設定してください。

Photoshop 編



画像について

画像はPhotoshop EPS もしくは Photoshop PSD 形式で保存してください。※1、※2の赤アミ部分の項 目にはチェックを入れないでください。EPSオプションパ ネルのエンコーディングは、「バイナリ」か「JPEG-最高 画質(低圧縮率)」に設定してください。

注意:

画像を配置される場合、IllustratorやInDesign側での 極端な拡大縮小はおやめください。データが必要以上 に重くなるばかりか、出力結果にも悪い影響がでる可 能性があります。画像の拡大縮小の目安としては80% ~125%までです。



グレースケール

マゼンタ(M) シアン(C) マゼンタ(M) シアン(C)

マゼンタ(M) + ブラック(K)

CMYKカラ-シアン(C) ブラック(K) 1色・2色・3色の画像の扱いについて

特色印刷の場合でも、データはプロセスカラーで作 成するのが一般的です。画像を配置するIllustrator、 InDesignなどのレイアウトソフト側と合わせてプロセス カラーのブラック(K)、シアン(C)、マゼンタ(M)のいず れかに置き換えて入稿してください。

2色の画像を作成する場合は、プロセスカラーのブラック (K)、シアン(C)、マゼンタ(M)に置き換えて入稿してく ださい。

注意:

イエロー(Y)とシアン(C)、イエロー(Y)とブラック(K) の組み合わせはモワレが生じるため使用を避けてくださ い。

ページレイアウトソフト編



ドキュメントの設定について

新規ドキュメント設定パネルの「ページサイズ」は仕上 がりサイズに設定してください。左図の場合、仕上がり サイズはA4になります。ページサイズを見開きサイズの A3にしてしまいますと、各ページ単位で出力がかけられ ないため刷版での面付け作業ができません。見開きで 配置したい場合は、新規ドキュメント設定パネルの「見 開きページ」の所にチェックを入れるようにしてください。

面付けとは

印刷機による印刷は、大きな紙が使用されます。その紙 を無駄なく使用するために印刷する紙の大きさに合わ せてデータを配置していく作業を面付けといいます。ペ ラ物の場合は数枚分をまとめて1枚の紙に印刷し、後 で切ることで仕上がりサイズにしています。パンフレット やカタログといった冊子は製本での作業を考慮し、各 ページを適切な位置に配置し、印刷後これを決まった折 り方で折ることでページの通った冊子にしています。



リンクファイルについて

ページ編集ソフトに限りませんが、配置したリンクファイルはすべて入稿してください。また、必要でないものは入れないようにお願い致します。 InDesignの「パッケージ」を使われると便利です。

入稿用PDF(X-1a·X-4)の作り方

印刷時に安定した出力が望めるため、「PDF/X-1a」もしくは「PDF/X-4」での入稿を推奨しています。

PDF/X-1a
 CMYK+特色
 フォント埋め込み
 透明情報を含まない

透明情報を含む →

PDF/X-4

CMYK+特色+RGB
フォント埋め込み
透明情報を含む

【Illustratorの場合】



				準拠する規格: -般	「Illustrator 初期設定」
	裁ち落とし(塗	り足し)がある	場合 暗	説明	[PDF/X-1a2001 (日本)] [PDF/X-3:2002 (日本)]
Adobe PDF プリセ	Adobe P ット: [Illustrator 初期設定](変更)	DFを保存	トンボと 出力 詳細 セキュリ 設定内容	- 裁ち落とし リティ オ: マ ロ ロケ ロケ ロケ ロケ ロク ロ ロク	[PDF/X-4:2008 (日本)] [プレス盈貫] (最小ファイルサイズ] [欄誌広告芝稿用] (高品質印刷] サムネールを埋め込み Veb 表示用に最適化 容後 PDF ファイルを表示 止位レベルのレイヤーから Acrobat レイヤーを作成
準拠する	規格: なし	~ 互換性: Acrobat 7 (PE	DF 1.6)		
ー 版 圧縮 トンポと裁ち落とし 出力 詳細 セキュリティ 設定内容	トンポ - すべてのトンポとページ情報をプリント - トンポ 種類: - レジストレーションマーク - カラーパー 大さ: - ページ情報 ^{オフセット} :	日本式 ~ 0.25 pt ~ 0 0 mm			
	載ち落とし □ ドキュメントの載ち落とし設定を使用 天:[② 3 mm 地: ③ 3 mm	8	左: 0,3 mm 右: 0,3 mm		Adobe PDF プリセットの 「PDF/X-1a:2001(日本)」または 「PDF/X-4:2008(日本)」を選びます。
			(キャンセル)(PDF	を保存	

裁ち落とし(塗り足し)が3mmあるデータの場合、天地左右それぞれ3mmと入力してから、PDFを保存してください。

入稿用PDFの完成です!

【InDesignの場合】



Adobe PDF を書き出し							
PDF 書き出しプリセット: [PDF/X-4:2008 (日本)](変更)							
標	準:PDF/X-4:2010 ~	互換性	≝ : Acrobat 7 (PDF 1.6)				
 一般 圧縮 トンポと戴ち落とし 色分解 詳細 セキュリティ 概要 	 トンポと裁ち落とし トンポとページ情報 すべてのトンポとページ情報 ウトンポ ウトンポ ウトンポ カラーパー ページ情報 裁ち落としと印刷可能領域 ドキュメントの裁ち落とし設 裁ち落とし: 天: ()3 mm 地: ()3 mm 印刷可能領域を含む 	を書き出す 種類 太さ オフセット 定を使用 ノド: <u>3 mm</u> 小口: <u>3 mm</u>	:: 丸付きセンタートンポ ~ : 0.10 mm ~ : 0 mm				
(プリセットを保存			(キャンセル) (書き出し)				

裁ち落とし(塗り足し)が3mmあるデータの場合、天地左右それぞれ3mmと入力してから、 PDFを書き出してください。

入稿用PDFの完成です!